



株式会社キャリアコンサルティング

感染対策しながらの縄文ストレッチ
と活力アップの歩け歩けコンテスト

日本の伝統的な動きを取り入れた「縄文ストレッチ」は、マスク着用・ソーシャルディスタンス・アルコール手指消毒を徹底して実施。コロナ禍での新様式に対応し、免疫力や基礎体力の向上に繋がっている。また、3人1組のチーム制で21日間の歩数を競う「歩け歩けコンテスト」では、参加者からは「仲間とやっているとさらに楽しく健康につながることを実感できました。」という声も上がり、仲間と体を動かすことの価値がさらに高まる機会となった。



株式会社 協栄

トップアスリートの雇用と
続けられる運動機会の提供

トップアスリートを採用し、安心して競技で活躍できる環境を創出。
階段利用の促進や、バランスボールミーティング、スポーツゴミ拾いなど、日常的で継続可能なスポーツの実施をしている。



株式会社 協和

エクササイズのライブ配信で
お客様も従業員も健康でキレイに

協和では2011年より平日朝、全従業員で朝のエクササイズをおこなっている。現在は生活様式の多様化に対応するためオンライン化。一般のお客様にも無料で開放している。講師は競歩の元五輪選手・柳澤哲ら、有資格者の社員などが実施。運動習慣をつけることを通じ、従業員とお客様の健康・美容に貢献するため、今後も継続していく。2023年1月には、さらに、「いつでも・どこでも」参加できる環境を作るためコンテンツのリニューアルを実施。



株式会社きらぼし銀行

スポーツの普及・振興を通じた
地域社会の発展への貢献

Jリーグクラブ「FC東京」へ、応援イベントとして冠試合を開催する際に未来ある子供たちがスポーツを通して健全な心身の発達ができるように育成資金を贈呈。また2022年度は府中駅前のけやき並木通りにて府中市・NPO法人One Rugbyとの共催で車いすラグビー体験会を実施。車いすラグビーの元日本代表や現役リーグワン選手らがイベントを盛り上げ、地域の子供たちはもちろんのこと、幅広い年齢層の方が体験。



株式会社ぎょうせい

自転車通勤の推奨、階段利用促進など
3密を避けた運動機会の提供

会社敷地内に無料駐輪場を設置したり使用距離に応じた手当を支給したりするなど、入社時の3密を避けることと、社員の健康維持との両立を考えて、自転車通勤を推奨している。また、階段利用した場合の消費カロリーを記載したポスターを掲示し、階段利用を促進している。
2017年から障害者アスリートの採用活動を開始。応援することを通じて組織力や社員のスポーツへの意欲を高めている。



共同カイトック株式会社

クラブ活動が本格再開

対外的支援はプロボクシングからフェンシングまで実施、社内的には野球部、ランニングクラブを支援。マラソン大会が本格再開され、本格的に活動を再開した。



株式会社きらぼしコンサルティング

アスリートと提携しスポーツの力を活用して
地域と共に歩む存在に!

元プロテニスプレーヤーが当社スポーツビジネスアドバイザーに就任、アスリートと提携した取組を実施。小学生バレーボール大会に参加し、未来ある子供たち、スポーツを通して心身共に健康に成長することの大切さを伝えた。また、車いすラグビー体験では、地域の人にスポーツを通して多様性に触れる機会を提供。他にも、アスリート人材の紹介を積極的に実施し、企業とアスリートとのマッチングも支援中。



錦城護謨株式会社 東京支社

社内ゴルフ大会の開催及び
パラスポーツ大会への協力

健康増進や社員同士の交流を目的に全社的なゴルフ大会を開催している。現場の社員から管理職・経営層まで幅広く参加し、社内コミュニケーションの活性化に一役買っている。また、昨年度に引き続き、パラスポーツ大会への協賛・協力を実施。ゴールボールやブラインドテニス、フロアバレーボールの競技大会で、大会期間中に受付やコート配置にあわせて誘導マットを貸し出すと共に設置協力を行った。



クーリード株式会社

総合スポーツ部を設置。
リレーマソン大会に定期参加。

健康維持・増進や社内活性化等を目的に「総合スポーツ部」を設置。活動費補助等の支援を通じて従業員のスポーツ活動を奨励し、リレーマソン大会への定期参加等を行っている。

コロナ禍においてもオフィスに機材を設置しての筋トレ、気分転換にウォーキングなど、新しい働き方の中で運動を取り入れている。また、秋には感染対策に留意しつつ人数を絞ってリレーマソン大会にも出場した。



株式会社久慈設計東京支社

アスリート社員の広報誌発行による社内外への
活動内容・近況等の周知とスポーツの推進活動

女子アイスホッケーの小西あかね選手を雇用しており、選手の近況や活動を報告する広報誌「あかねだより」の社内外への配付や、社員が練習の見学や試合への応援をするなど、社員一丸となって小西選手をサポートしている。

また、毎朝社内でのラジオ体操の実施や、パラリンピック競技の体験イベントへの参加など、積極的にスポーツの推進活動を行っている。



株式会社 Criacao

社員が選手も務める新宿のサッカークラブを通じ、
地域に試合観戦・運動機会を提供

新宿を拠点にしたJFLのサッカークラブ「Criacao Shinjuku」の運営を行う。国立競技場での試合開催をはじめ、東京や新宿の方々に試合の観戦機会を提供。

また、サッカーだけではなく、スポーツを使った運動、学習の機会提供、交流のイベントなども、老若男女に向けて積極的に展開している。



株式会社グリーンハウス

部門ごとのオリジナルを加えて
盛り上げるウォーキングイベント!

今年8回目となる全社ウォーキングイベントの実施や在宅勤務を推奨している本社部門向けのウォーキングイベントなど、働き方に合わせて手軽に運動ができる環境づくりを進めている。ウォーキングイベント開催期間にハイキングを企画したり、参加者同士で歩数達成の工夫やウォーキング中の風景写真をメールし合うなど、主体的に楽しみながら参加する工夫もみられる。また社内の健康運動指導士による3分程度の動画を社内報アプリ内で配信し活動量アップにつなげている。



株式会社グッピーズ

ウォークラリーイベントやスマートウォッチの支給
アプリの活用で健康に!

今年度は「グッピーヘルスケア」の新機能の「ウォークラリー機能」を活用し、社内対抗ウォークラリーイベントを開催。楽しみながら運動の促進をすることができた。元々社員の健康に対する意識は高い方ではあるものの、イベント以降より健康活動に参加する意欲も増え、さらに、健康に関するコミュニケーションも活性化した。また、スマートウォッチなどのウェアラブル端末を支給し、健康活動を身近に感じる事で社員の健康増進の後押しとなる支援をしている。



株式会社クボタ東京本社

ラジオ体操や健康管理室主催の
イベントで社員の健康づくりを支援

JAPAN RUGBY LEAGUE ONEに加盟する「クボタスパイアーズ船橋・東京ベイ」の強化、普及育成、企業・チーム・ファン・地域を繋げる基盤作りに取り組んでいる。

また、社員の健康づくりとして、毎朝のラジオ体操実施や生活習慣病予防の重要な柱である「食生活・運動・禁煙」に重点をおいた健康づくりセミナーを開催。



株式会社グリーンハウスフーズ

健康運動指導士によるいつでもどこでも
ちょこっとできる動画の配信

ラジオ体操の動画や、肩こり・腰痛などのテーマごとに、健康運動指導士による3分程度の動画を作成。いつでもどこでもできる「ちょこっと」「ちょいトレ」として社内のだれもがアクセスできる社内報アプリを使って配信。在宅勤務下の運動不足解消はもちろん、手軽に運動ができる環境づくりを推進。その他、グループ企業が開発したヘルスケアアプリを活用し、チーム対抗のウォーキングイベントを開催。働き方を問わず運動の機会を創出している。



株式会社クレオ

社員の健康促進のため、
健康イベントを開催

社員が楽しみながら運動を促進するチーム対抗のウォークレース「歩こうフェス」及び気軽にできる日常タスクの達成で健康の習慣化を促す「健康タスクチャレンジ」を実施した。

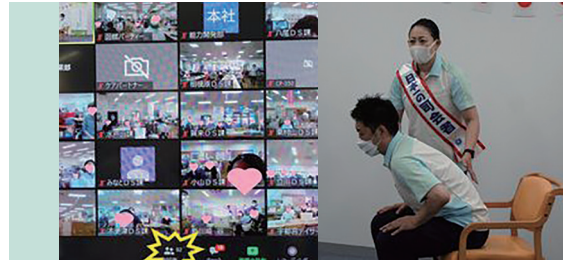
また、健康経営の取組のひとつで2014年から参加している「ITチャリティ駅伝」が3年ぶりに開催され、6チーム(計30名)が参加し、全員完走することができた。



株式会社クレハ

在宅勤務でも運動習慣を
意識付けられるよう、運動イベントを実施中

従業員に運動習慣を身につけてもらうことを目的に、健保組合と協力して4月～3月にかけて行う「年間ウォーキングイベント」や、生活習慣の気付きや意識改善を目的に、自身で設定した食生活や日常生活、運動習慣の目標をクリアしながらチャレンジする「短期(2カ月間)ウォーキングイベント」を企画し、毎年1回実施している。
その他、出社・在宅勤務中に軽い運動ができるよう、オンラインストレッチ講座を年に数回実施している。



ケアパートナー株式会社

全国の事業所を
オンラインで繋ぐ仲間の輪

全国の事業所とスタッフを繋ぐ架け橋となった、オンラインを活用した「体操プログラム」は、コロナ過での運動不足や活動の制限を強いられる中、この時代だからこそ開催できた取組。ソーシャルディスタンスが求められる中、仲間との心の距離を縮める取組にもなった。ご利用者様とスタッフが、心と身体の元気が発信し続けるために「ケアパートナーで元気に!」を掲げている。



京王観光株式会社

クラブ活動を通じ、定期的な運動や
部署間交流を実施・促進

多様なスポーツまたは、アクティビティを実施(水泳部、テニス部、サッカー部、マラソン部等)。主に終業後に活動を行っており、定期的に練習会や実業団・マスターズ等の大会へも参加。
また、合宿やキャンプ等も実施し、定期的な運動の促進と部署間交流を実施。



計機健康保険組合

健康保持・増進のため、年1回歩数年間ランキング表彰や
スポーツイベントへの参加奨励

職員の継続的な運動のために、全職員に万歩計を配付し、歩数年間ランキング表彰を実施している。
また、コロナ禍で中止を余儀なくされていたテニス講習会を3年ぶりに開催した。テニスインストラクターによる、午前の部では「親子でテニスレッスン」、午後の部は大人の「テニスクリニック」を開催した。その他、フットサル大会、webウォーキング大会等、スポーツイベント参加を奨励している。



スポーツ界の
ナースコールになる

スポーツをもっと健康に。
スポーツをもっと健康に。



ケアプロ株式会社

スポーツを通じたケアプロ健康サイクル
考える・検査する・気づく・行動するの実践

当社のミッションである「革新的なヘルスケアサービスをプロデュースし、健康的な社会づくりに貢献する」を果たすため、社員の健康・スポーツ支援として、①健康・筋トレに関する教育コンテンツ作成 ②各事業所に体組成計を設置し、月初を「測ろう週間」と定め、社員の測定習慣を形成 ③ビジョンパートナー企業のサッカークラブ「クリアソン新宿」の応援企画を実施 ④有志メンバーで地域の駅伝大会に出場 等の取組を実施している。



KNT-CTホールディングス株式会社

『全国一斉 5:ゴ 3:ミ 0:ゼロ
ウォーキング大作戦!』を実施

社員の健康な身体づくりと身近な社会貢献活動を目的とし、5月1日から5月31日までの1か月間で個人の歩数をスマートフォンアプリで集計し、ランキングを日時更新する「全国総参加型オンラインスポーツイベント」を実施。さらに1か月の期間の中で会社周辺の清掃活動も全国で行った。(ウォーキングウィークイベント参加者:343名 清掃活動参加者:514名)



株式会社ケー・ティー・システム

早稲田大学スポーツ科学学術院
岡教授監修、燃焼オフィス!

仕事をしながら運動ができる、そんな設備と環境を整えている。
昇降デスクは立ちながら仕事が可能で、良い気分転換にもなる。立ち会議スペースはちょっとした打合せ、午後の満腹タイムでも活躍中。



南東北グループ医療法人財団 健貢会 総合東京病院

職員の健康増進のための
勤務外での部活活動実施

当グループでは毎年、球技大会・運動会、部活活動を開催・実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年スポーツにおけるイベントを自粛せざるを得ない状況となっていた。本年度から徐々に規制緩和が始まり、職員の健康増進を目的として部活活動(野球、フットサル、バスケット、バレー)を再開。月に1~4回の頻度で実施し、11~12月には社内においてスポーツ大会を実施した。



株式会社健康体力研究所

真剣にカラダづくりに取り組む
アスリートや大会を支援

私たち健康体力研究所は1977年から45年間にわたり、高品質で安全なスポーツサプリメントを開発し、アスリートに栄養とトレーニング情報を提供する支援をしてきた。今後もスポーツサプリメントのパイオニアとしてアスリート、大会の支援を行っていく。
また、パラ馬術競技日本代表の稲葉将選手やパリ大会出場を目指すパラサイクリング菅野一彦選手をサポートしている。



医療法人社団涓泉会 山王リハビリ・クリニック

アプリを利用した
法人内ウォーキングイベントの実施

企業対抗で1か月間の歩数を競う、スマホを用いたウォーキングイベントに法人として参加した。
それにより、オンライン上での自分の順位の確認などにより運動意欲の向上、そしてチームワークの強化などにもつながった。



広友サービス株式会社

お手軽スポーツのモルックで
社員が運動する機会をサポート!

従業員の運動の機会をつくるため、オフィス内でモルックができる環境を整備。勤務時間中のリフレッシュや、社員同士のコミュニケーションの場として活用している。
また、東京都主催のスポーツ推進イベントにて合計4日間モルックの体験ブースを出展し、年齢や身体的なハンデを問わず、誰でも手軽に楽しめるスポーツとして、来場者にモルックを体験して頂き、競技の普及活動をおこなった。



広友物産株式会社

手軽にできるモルックで「健康経営」を推進
社外でもモルック体験会を開催!

「健康経営」の取組の一環として、オフィス内でモルックができる環境を整備し、勤務時間中のリフレッシュや、社員同士のコミュニケーションの場として活用している。2022年は社内の活動以外に、社外のイベントにモルック体験会を出展し、来場者には体験をおとして、老若男女問わずプレーできるモルックの手軽さや楽しさを知って頂くことで、競技の普及をおこなうと共に、従業員の運動に対する意識の向上を図った。



高栄警備保障株式会社

職務両道

空手道部は2008年に創部。
少人数からスタートして、現在は全日本実業団空手道選手権大会の団体組手で通算4連覇を成し遂げた。
仕事と空手道部の練習を両立させて大会連覇を目指している。



公益財団法人江東区健康スポーツ公社

職員全員で健康増進・
コミュニケーションアップを目的とした取組

職員の健康増進・コミュニケーションアップを目的とし、当社が管理運営する7施設対抗で、「東海道五十三次踏歩」を行っている。この取組は職員の毎日の歩数を集計して実施しており、職員が身体を動かすきっかけ作りに寄与している。また、毎日の業務引き継ぎのミーティングはスタンディングで実施、ミーティング終了後には職員全員でラジオ体操を行い、職員へ運動の機会を提供している。



株式会社光和

現役アスリートの採用を通じ、
競技支援・スポーツ同好会支援

アスナビを通じて女子フェンシング・女子アイスホッケー競技のトップアスリートを雇用し、安心・安定して競技に打ち込めるように支援するとともに所属アスリートを応援することにより社内の一体感を醸成している。また、コロナ禍で実施ができなかったものの、社員の運動機会の提供のため社内スポーツ同好会活動を推奨。活動費用を支援することにより社員の健康増進と社員間の交流を深めている。



株式会社ゴールドウィン

～スポーツと環境を第一に考え、
スポーツを通じて豊かで健やかな暮らしを実現する～

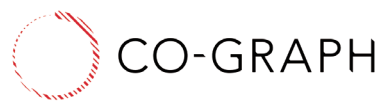
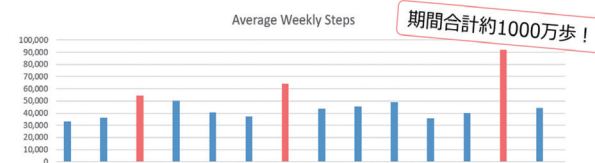
当社東京地区運動会を、3年ぶりに開催した。新型コロナウイルス感染症対策を徹底して実施し、470名(従業員310名、そのご家族160名)が参加した。前日の雨もあがり、秋晴れの東京ベルディグランドでは、4チームに分かれてスポーツを楽しみ、従業員とその家族との懇親を深められた一日となった。



コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

ウォーキングイベント継続開催、アスリート社員の雇用と地域貢献活動

健康管理アプリを活用し、運動習慣確立とコミュニケーションの活性化を図るためウォーキングイベントを継続開催。継続的に開催するウォーキングイベントが社員の運動習慣確立、自律的な健康保持・増進活動の一助となっている。また、地域貢献活動としてカンパニースポーツクラブであるホッケー部員によるアスリート育成プログラムを実施。パラ・デフアスリートの競技活動を積極的に支援し、パラスポーツの認知度向上や障がいへの理解促進の取組を行っている。



コグラフ株式会社

集まらなくても一緒にできる!

アプリを使って日々の歩数を自動集計。合計歩数に応じて会社がオフィスの緑化資金を提供。数名の有志で始めたこの企画。少しずつ参加者が増え、いまでは全社員の1/3程度が参加。社内にも定着。週末だけ比較的歩数が増える人、コンスタントに1万歩越えの人、活動的と思いきや意外に5千歩も越えられない人など、仲間の生活が垣間見えるのも面白い。アプリさえ入れたら、あとは普通に生活するだけで緑化に貢献できる夢の企画。



国際ソフトウェア株式会社

歩数を競う歩け歩け大会や体重増加・腰痛改善のWEBセミナー実施

従業員の健康維持向上とコロナ禍により減ってしまった活動量を増やすため、毎年、2回、歩数を競う歩け歩け大会を実施。家の中でできる筋トレも加点の対象として、家庭の事情で外出する時間が取れない社員も参加できるように配慮。また、在宅ワークを行う社員が増え、体重の増加や腰痛の訴えが目立つようになったので、外部講師によるWEBセミナーを実施し、生活改善や室内での運動について学ぶ機会を設けた。



コナミスポーツ株式会社

アスリートの社員雇用や運動ノウハウを生かしたスポーツの推進

水泳競技部と体操競技部の活動を通じて、スポーツ選手の育成・輩出に取り組み、次世代アスリートの育成や子供たちに指導を行うなど、競技と就労が両立できる環境整備を進めてきた。また、会員に向け、様々な大会・イベントを開催することでモチベーションの向上ならびに運動機会の創出を行い、グループ従業員に向けては、自社施設の利用料を会社が全額負担し、積極的な利用を促し、健康促進につなげている。



コニカミノルタ株式会社

【新たなチーム戦】
～好きな都道府県を応援しよう!!～

毎年定期開催しているウォーキングイベント(個人戦&チーム戦)に加え、新たに参加者個人が「好きな都道府県」を選んで参加登録する個人&チームのハイブリット形式でのイベントを開催。好きな都道府県の選択理由は自由とし、さらに、掲示板を活用しながら自由なコメントを記載し合うなど、見知らぬ従業員同士の交流機会にもつながり、歩行習慣の活性化を実現。



株式会社 KOMPEITO

アスリート雇用やY.S.C.C.横浜スポンサー契約・ストレッチ講習会を開催

F1リーグ所属「Y.S.C.C. 横浜」のプロフットサル選手や、ロードレーサー(自転車競技)などのアスリートを社員やアルバイトとして雇用。また、「Y.S.C.C. 横浜」とスポンサー契約を結んでいる。その他、コロナ禍においては感染症対策をした上でのフットサルの試合観戦や、自社社員のボディビルダーや理学療法士によるストレッチ講習会を開催している。また、自転車通勤の推奨などを通して継続的な運動習慣の推進に取り組んでいる。



株式会社コロプラ

パラアスリートの雇用と支援を通じた、社員が健康に働ける環境づくり

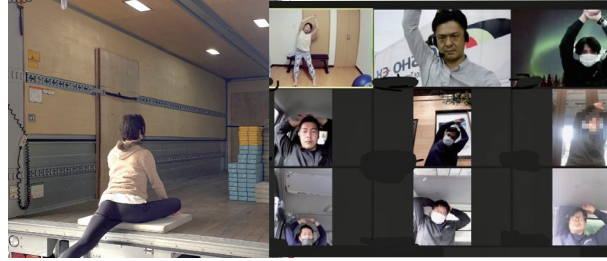
当社は「"Entertainment in Real Life" エンターテインメントで日常をより楽しく、より素晴らしく」をMissionに掲げ、スポーツを通じた社会貢献活動の一環として、世界の舞台で活躍するアスリートを積極的に支援している。また、社員が長期的かつ継続的に活躍するためには心身ともに健康であることが不可欠と考え、生活習慣の改善サポート、ラジオ体操、ウォーキングイベント開催など、一歩踏み込んだ取組や、日常的に運動するための機会を提供している。



サーチファーム・ジャパン株式会社

全社員参加のラジオ体操を実施
アスリート社員の雇用及び競技活動の支援

オフィス内にて朝礼時に全社員参加のラジオ体操を実施し、社員の健康意識や活力向上を推進している。また、100km世界選手権や各種マラソン大会での優勝を目指すウルトラマラソンランナーをアスリート社員として雇用している。選手の成績や取組みの状況に応じて、大会参加費や遠征費等を補助し、競技活動を支援。大会後は、社内にて報告を行い、社員の競技に対しての理解を深め、相互の士気高揚を図っている。



サイショウ・エクスプレス株式会社

トラックの車内でもできる
骨盤矯正トレーニングを実施

重いものを運んだり、長時間座ったままのことが多いトラックドライバー。社員の健康を図るため、骨盤矯正トレーニングや有酸素運動などをオンライン配信で実施した。この取組は「トラックに乗りながら健康になる」をテーマにトラックの車内でもできる動きを取り入れている。会社から離れた場所においても心と身体をリフレッシュする機会を創出した。



株式会社坂根ホールディングス

株式会社坂根ホールディングス

ボルダリングイベント

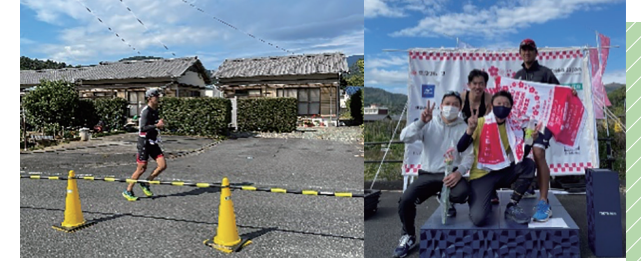
従業員及び取引先とボルダリングを行った。



株式会社サニーサイドアップグループ

“たのしいさわぎ”の原動力!「幸せは歩いてこない」制度・
「目指せ!A身体」制度などの福利厚生で社員メンバーの健康づくりをサポート

社員メンバーが健康であることが創造性や生産性の向上につながり、当社のスローガンである“たのしいさわぎ”の原動力となるという思いから、自主的なスポーツの機会を後押しする「クラブ活動支援」制度、「幸せは歩いてこない」制度、「目指せ!A身体」制度や、コロナ禍の働き方に合わせた「フィットネスレッスンの開催」など、社員メンバーの健康・生活に寄り添った環境づくりを進めている。



株式会社サンアメニティ

地域のスポーツイベント参加のほか、
様々な機会を活用した小活動の積み重ねを推奨

社員の勤務地または、居住地域におけるスポーツイベントへの選手やボランティアスタッフとして自発的で積極的な参加を推奨。コロナ禍でイベント減少の中、個人での自主的なトレーニング実施のほか、少人数でのラジオ体操の実施、アプリを利用したウォーキング等の実施や、階段の利用、自転車通勤などの地道な小活動の積み重ねを推奨。これらの様子を社内ネットワークで情報共有して、個人個人の健康増進の意識を高め、スポーツ振興に反映。



株式会社 Sakupro

未来のアスリート達へ「食」の
サポートを通し、社内を元気に

弊社が運営を行う、「CHICKENWORKS-SHIROKANE」では、様々なスポーツの応援やサポートを行っている。2022年度は未来のアスリートを応援し、社内全体のモチベーションや心の豊かさを広げて行く活動を行った。様々なお力添えの元、小学生サッカー大会を開催し、社員が現地で子供たちの食事を作り提供した。子供たちの一生懸命な姿や食事時の笑顔に沢山の力をもらい、最高の事例を創ることができた。



サトーホールディングス株式会社

国内外ウォーキングイベント開催など
「歩く!」に注力した健康づくり施策実践

2016年度より所属健保とタイアップした運動習慣者率向上策として全国規模でのウォーキングイベントを年に2回程度実施。毎回従業員の20%程度が参加している。

また、今年度より全世界拠点従業員を対象とした「ウォーキングイベント」を1か月にわたり開催。こちらも全従業員の20%程度が参加し、健康意識を高めた。



医療法人社団三医会 鶴川リハビリテーション病院

TOKYOナイトリレーin国立競技場
～バトンでつなぐ挑戦～

2022年10月14日、東京都主催のナイトリレーイベントに鶴川リハビリテーション病院の職員4名を含めた10名1チームで大会に出場した。グループとしては10チームで参加した。

大会終了後も運動を続けている職員や、次年度の大会に意欲を見せる職員も多く、今後も活動の幅を広げる機会となった。



サンウィン株式会社

毎朝のラジオ体操を習慣に!
社員・家族と一緒にスポーツ観戦会!

リモート業務が中心となったことによる運動不足の解消と健康への意識を高めるために、毎朝8時半から屋上に設けたストレッチ施設を利用して、ラジオ体操を実施し、運動不足の解消・心身のリフレッシュを図っている。

また、生活の一部にスポーツを取り入れるため、「週末スポーツ観戦会」として見るスポーツを楽しめる企画を毎月1回程度行っている。



三興塗料株式会社

三興塗料株式会社

プロスポーツチームのスポンサーとして、都民に愛されるチーム創りを応援する

サッカーJ1リーグ所属「FC東京」、バスケット女子Wリーグ所属「東京羽田ヴィッキーズ」のオフィシャルスポンサーとして、チーム活動及び試合観戦に来場するサポーターへ除菌用エタノールを寄付している。

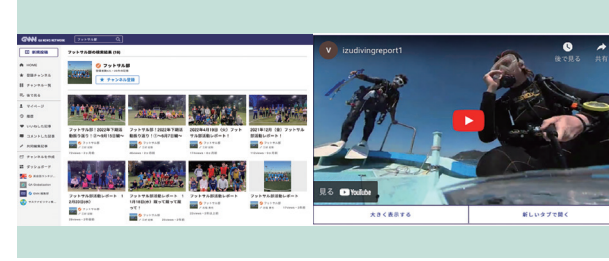
また、FC東京のチーム関係者・ボランティアスタッフ・スポンサー企業の皆さんと定期的に都内のゴミ拾いボランティア活動に参加している。



サントリーホールディングス株式会社

サントリー チャレンジド・スポーツ アスリート奨励金

チャレンジド・スポーツの地域における普及・振興や、選手の育成・強化につながることを目的とし、47都道府県及び10の政令指定都市の障がい者スポーツ協会が推薦する若手アスリート及び、各協会または、各協会が指定する競技団体などの活動に対して奨励金を支給するもの。アスリートの活動費(義肢装具などの器具購入費、遠征費用など)や、各団体による競技振興のための費用(競技会・研修会の実施費用・参加費用など)に活用されている。



株式会社 GA technologies

部活制度「GA Circle」と社内メディアを通じたコミュニケーション促進

当社には、「GA Circle」と呼ばれる部活制度がある。「GA Circle」では、スポーツを通じて業務上では関わりのない社員とも一緒に汗をかくことで、社員同士のコミュニケーションを促進している。

また、自社のイントラネット内で、活動のレポートや活動ムービー(動画)を公開することで、活動の雰囲気や参加の促進や、レポートを通じたコミュニケーションの活性化を図っている。



JKホールディングス株式会社

アスリートとのスポンサー契約と社員の健康増進

プロゴルファーとスポンサー契約を結び、大会出場などのサポートを行っており、弊社ゴルフ部の活動やイベント等にも参加して、社員の健康増進のための活動をしている。また、社員の健康増進を図るため、毎朝の朝礼等でスタンディングミーティングを推奨・実施している。



シーイーシー健康保険組合

シーイーシー健康保険組合

スマートフォンアプリを使用したウォーキングイベントの実施

今年で4年目となるスマートフォンアプリを利用したウォーキングイベント【みんなのスマホ運動会】を実施。集まるのが難しいコロナ禍でもスマートフォンアプリを利用することで、継続してイベントを開催することができた。イベント期間中は、参加者のモチベーション維持のためにも目標を数段階設定し、目標達成者にはインセンティブをプレゼントしている。毎回大好評で回を重ねるごとに参加者も増加中。



株式会社 CAC Holdings

株式会社 CAC Holdings

ポッチャの普及とその魅力を伝える活動を、グループを挙げて様々な角度から企画・実施

CACグループのポッチャ普及・支援活動7年目の今年、新型コロナウイルス感染症拡大のため実開催を見送っていた、グループ社員が企画・運営する弊社主催のポッチャ大会「CACカップ」を3年ぶりに実開催。本社屋のポッチャコートの貸し出しや体験会の依頼も増え、弊社所属のポッチャアスリートも対外活動を再開した。

また、社内ポッチャサークルのメンバーは練習会や大会参加を、グループ所属審判員は各地の大会で審判員活動を継続している。



Jump for Positive Future

株式会社 JPF

自転車競技を始めとしたスポーツ振興の輪を地域に広げる

コロナ禍で注目を集めた自転車は移動手段だけでなく、スポーツとしての側面も幅広い。弊社では運営を行っている競技場を始め、自転車競技の普及そしてスポーツ推進の場を各地で提供している。国際大会で活躍した選手を採用し、選手のネクストキャリアをサポートしながら次世代選手育成にも寄与。また社内部活動や自転車助成金制度を設け、社員全体でもスポーツに触れる機会を増やしている。



株式会社 JP ホールディングス 東京本部

部活動支援などにより社員の健康増進をサポート

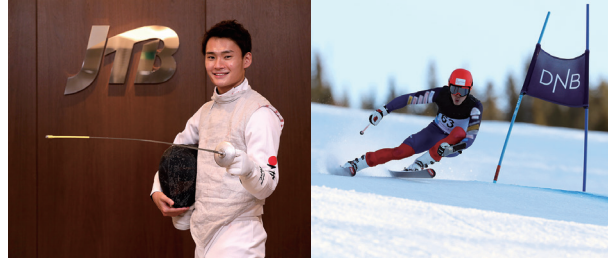
従業員の健康的な体づくりを促進するため、社内交流をしながらスポーツを楽しむ、従業員主体のクラブ活動を支援する社内制度を設けている。



J-Workout 株式会社

パラダンスの世界への入り口としての
統一団体をJ-Workoutは支援しています。

日本パラダンススポーツ協会(JPDSA)の趣旨に共感し、協会設立以来、練習会や指導者講習会等のサポートとしてトレーナーを派遣するなど、運営の支援を継続している。2023年8月には、WPDS公認の国際大会が代々木体育館で開催されることが決定している。



株式会社 JTB

「見る・する・支える」観点での
スポーツ界への貢献と社員への健康サポート

「みる・する」というスポーツコンテンツに留まらず、JTBでは「支える」の面でも各スポーツ競技団体や大会への協賛貢献を始め、フェンシング日本代表の松山恭助選手や、パラアルペンスキーのアスリートの小池岳太選手も雇用しており、スポーツ選手のサポートにも力を入れている。さらに、社員へ健康促進として、松山選手が教える簡単ストレッチの動画の全社配信や、ウォーキングラリー等も開催し、社内でのスポーツを通じた健康支援も続けている。



システム・エナジー株式会社

スポーツの力でエネルギー全開！
ウォーキングイベントと部活動

活動が盛んな各クラブ。フットサル部、野球部、テニス部、ゴルフ部、ウィンタースポーツ部など多様なラインナップ。新入社員歓迎会はボウリング大会でお出迎え。また、社員とその家族が参加するウォーキングイベント「エネルギーウォーク」を開催。各自がスマホに歩数計アプリをインストールし、自宅周辺を歩いて歩数を競い合う。個人戦に加えて部門対抗もあり、社員同士の結束力向上を図っている。



株式会社ジップス

オフィスヨガレッスンの実施

全社会議の場で、オンライン配信によるオフィスヨガレッスンを実施。オフィスチェアに座ったままでできるヨガポーズを中心に、身体の凝り・浮腫みを改善するストレッチや自律神経を整える呼吸法などをプロ講師に教わっている。



シグマアテンドサービス株式会社

日々の体操と
チャリティーマラソン参加

コロナ禍でも日常にできる体操からスタートし、郊外で出来るスポーツに取組み、さらに所外スポーツへの取組も含みチャレンジしてきた。今後はさらに誰でもできるスポーツに取組み、お手伝いをしながら、交流を深めていきたいと思っている。



株式会社じげん

社内スポーツ活動支援に加え、
3x3のプロチームを新設

2022年度より、「学生の町」と言われる京都に新オフィスを立ち上げ、京都を本拠地とした3人制プロバスケットボール(3x3)チーム「じげんアップdaterズ」を新設。チームスローガンは「UPDATE the YOUTH」～若者の挑戦を応援していく～。選手陣は京都に所縁のあるメンバーが集結し、現役大学生も所属。運営には学生インターンを巻き込み、多方面のステークホルダーと連携した活動を実践している。



清水建設株式会社

パラスポーツの普及による
インクルーシブな社会の実現

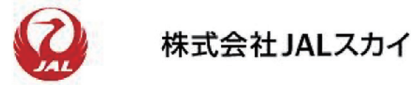
全国各地で子供たちを対象にしたパラスポーツ体験会を開催し、パラスポーツの魅力を発信。体験会では、パラスポーツの体験に加えて、パラアスリートの講演や交流の場を設けて、様々な角度からパラスポーツへの理解を深める機会を提供。また、社員も運営ボランティアとして参加することで、ボランティア意識の醸成を促進。今後も引き続きパラスポーツの普及を通じ、誰もが輝き続けられるインクルーシブな社会の実現に寄与。



株式会社シモン

社員が楽しく健康づくりができる環境を
提供できるよう心がけている！

・朝のラジオ体操 毎週水曜日の朝にラジオ体操音楽を本社ビルに流し全社員でラジオ体操を行っている
・階段推奨 なるべく階段を使うように推奨している。10段ごとに消費カロリーと応援メッセージを表示している。
・わーくわーキング 各部門から参加者を募集し、2か月の歩数を競い合っている
・スポーツ補助金 有志が集まりスポーツをする場合の申請手続きを行うと、1人につき1,000円を支給している。



株式会社 JAL スカイ

Wellnessリーダーが中心となりオンラインと対面の両方でスポーツ活動を推進

コロナ禍において、ITツールを活用しての情報発信や、オンラインでのフィットネスレッスン、ラジオ体操など、密を避ける工夫をしながらイベントを行い、身体づくりを実践した。特に、運動習慣を身に付けることを目的としたウォーキングイベントでは、社内でチーム対抗形式にし、上位チームを表彰するなど、楽しく運動促進できるように取り組んだ。



株式会社 JALUX

「ちょこっと運動」、文体会活動を積極推奨し、健康経営を推進

運動不足対策として、お昼休みを活用し、パレーポールを使った「ちょこっと運動」を継続実施。リレー&リレー方式で多くの社員が「ちょこっと運動」に参加している。また、運動機会増進と地域活動を合わせたウォーキングイベントや地域清掃活動へも積極的に参画。社員の活力や組織の活性化を図ると共に、文体会活動の推奨・支援も行い、社員同士のコミュニケーション強化を促進し、スポーツを通して良好な関係を構築している。



出版健康保険組合

健康保持増進のためスポーツ大会の実施とスポーツ環境の提供

野球、テニス、卓球、バスケットボール等各種大会を実施し、健康保持増進に努めている。また、スポーツクラブと契約し身近に運動ができる環境作りに取り組んでいる。さらに、さいたま市に所有する野球場・テニスコートについては、有効活用となるよう一般貸出を行っている。



株式会社シュヴァン

ウェルビーイング向上のため社員の健康づくりを支援!

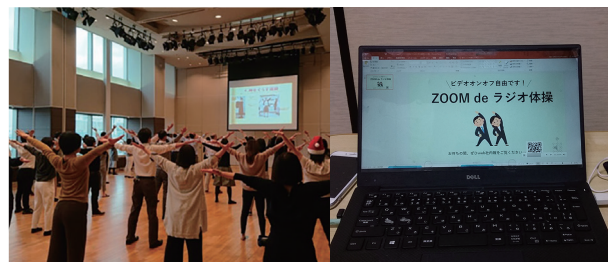
在宅勤務中に毎日3,000歩(出社の場合は5,000歩)の目標を設定し、社員の運動不足解消を促進。毎月、達成した者にはインセンティブを支給する取組を1年以上、継続中。健康維持と気分転換をテーマにGoogleMeetを利用したオンラインでの体操を毎週金曜日に実施。Slackにフィットネスチャンネルを開設し、運動動画を共有することで社員全体のウェルビーイング向上を図っている。



株式会社 JAL ナビア

運動不足解消のために様々な運動イベントを実施し健康増進を目指す

肩こり・頭痛に悩まされる社員が多いため外部講師を招いて、ヘッドマッサージセミナーを実施。参加者は各部を代表するウェルネスリーダーで、セミナーを受けたリーダーは部署のスタッフへ会議などを利用して伝授。また、運動不足解消のため社内ウォーキングイベントを全社員に呼びかけて実施。JALナビアにてオリジナルで作成した、WEB会議の隙間時間に、座ったまま2分でする目・首・肩の凝り解消に効く体操の継続実施と椅子ヨガを実施。



株式会社ジャルパック

できることから始めよう続けよう、スポーツを通して心身ともにリフレッシュ

全社一斉のラジオ体操を毎週の恒例行事として実施し3年間となります。出社の人、在宅勤務の人ともに参加できるようオンライン形式で、任意参加であるものの当日はお互いに声をかけあいながら取り組んでいる。心身のリフレッシュの他、一斉に行うことで社内の一体感醸成にも繋がっている。やはりスポーツは無理なく続けることが大切!。今後とも社員の健康増進のためにも継続したい。



株式会社ジョイカルジャパン

～人生100年時代～社員に健康を。自身の将来を見据えて

健康経営を目指し、ただ運動をするだけでなく食生活の知識向上を兼ねてプロジェクトチームや衛生委員会を設置。テレワーク導入から外出機会が減り、社員が運動不足を実感し、体の不調に危機をした。そのため福利厚生の一環でプロのトレーナーをお呼びして運動不足の解消、さらにコミュニケーションを図ることに成功。休日登山やフットサル等の運動を楽しみながらできる「ハビホリ」制度を導入し、現在も取り組んでいる。



城北信用金庫

アスリートの雇用・地元チームの応援を通じた地域社会への貢献

当金庫にはこれまで8名のアスリート職員が在籍し、競技と両立しながら講演会やスポーツ教室などを通じて地域住民と交流している。現役引退後の選手も各部署にて活躍しており、アスリートがセカンドキャリアを含めて長く地域社会に貢献していける環境となっている。また、女子プロサッカーチーム「日テレ・東京ヴェルディベレーザ」をコーポレートパートナーとして応援しており、同チームと共に親子向けイベントの開催などを行っている。



SHIRO GYM

シットピクスを発案、実施。
身体の快活を共有して仕事効率UP!

スタッフやお客様の身体の情報、悩みを共有してスタッフ同士で改善策を考え、実施をしている。(オンラインでも実施)例えば肩こり解消には棘上筋をほぐすシットピクスの実施、運動不足の場合は、ウォーキングをしてから出社するなど実施。



株式会社シンカーミクセル

「自宅/個人単位での運動を推奨」しつつ、
「社員同士でつながる」ことに着目!

テレワーク、Web会議、対面イベント自粛など社員同士の繋がりが実感しにくい環境の中、「新しい生活様式」下でのスポーツ推進活動を社員と試行錯誤しながら進めている。今回の対象期間では、ウォーキングアプリイベントに参加し、参加前後で社内報に活動の様子や感想を共有することで、社員同士の繋がりを育んだ。また、年間を通じて健康管理やスポーツに関する情報を配信し、その内容は社内Wikiに集約し社員向けに公開している。



新宿税理士事務所

新宿税理士事務所

みんなでボルダリング

従業員及び取引先と一緒にボルダリングを実施した。



株式会社 THINK フィットネス

仕事と競技が両立できる
環境づくり

部活動として、男女硬式野球部、男女陸上競技部、男女バスケットボール部などがあり、精力的に活動を行っている。会社として、アスリートが働きながら競技を続けることができる環境をつくり、全社をあげて支援している。また、各部活動は、試合結果や日々の活動をSNSなどを通じて社外のファンへも発信しており、クラブチームとして各種大会等で好成績を上げている。



株式会社シンク

「防災スポーツ」を社内実施、
スポーツチーム・イベントへ協賛及び従業員参画

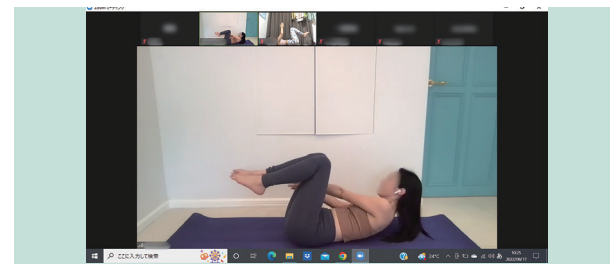
スポーツで災害に強くなる「防災スポーツ」の体験プログラム「防リーグ」や「防災ウォーク」を社内でも実施した。スポーツとして取り組むことで防災意識を高めると共に、健康意識を高め、日常のスポーツ実施につなげた。また、コロナ禍におけるスポーツ活動を促進するため、会社のある千代田区のバレーボールチーム「東京スリジエ」や「マスターズ甲子園」といったスポーツチーム・イベントへの協賛を行い、従業員やその家族も積極的に参加した。



シンコースポーツ株式会社

社内共有ツールを利用し、健康情報や
自社開発プログラムの動画配信

社内共有ツールを利用し「健康情報」を掲載する取組を実施した。健康情報活動を通して、勤務時間中や自宅での簡単な運動、日常生活に欠かせない食事・栄養等の情報を提供。
また、従業員向け動画配信ツールを利用したストレッチや自社開発運動プログラムの動画配信、勤務前のラジオ体操の実施を通して従業員の健康意識を高める活動を行っている。



株式会社スタイル・エッジ

全従業員が参加できる
オンラインヨガの開催

2020年9月よりプロのヨガ講師を招聘し、ヨガイベントをオンラインにて開催している。2021年11月から2022年9月までで計87回を実施。自社だけでも計195名が参加。グループ会社及びクライアントの方々にもご案内することで累計266名の参加となりました。他にも、社内掲示板を通じて「健康意識の向上を目的とした取組」の一環として「健康と運動に関わるプチ情報」を全従業員に配信している。



株式会社スパイス

良い姿勢を意識できる椅子
「ジェリーフィッシュチェア」

社員の椅子に「ジェリーフィッシュチェア」を導入している。この椅子に座ってバランスをとろうとすると、無意識に普段使わない筋肉を使い自然に腹筋・背筋を鍛えられる要素がある。また、バランスをとろうとすることで自然に正しい姿勢に導かれる。ながらエクササイズとして、無理なく継続的に続けられる。